

大学祭でブースを出しました！

ご報告が遅くなりましたが、昨年に引き続き委員会で大学祭ブースを出しました。内容はリボンレイの作成体験とポスターの展示です。参加してくださった皆さん本当にありがとうございました！

心理学部ダイバーシティ委員会の活動を知ってもらうために行っている出店ですが、3日間で250人ほどの方が遊びに来てくださいました！

小さなお子様を連れたご家族から、心理学部・中京大学のOBの方、他大学の心理・福祉系の学生、心理学部に興味のある高校生、昨年に引き続き参加して下さった方など、たくさんの方が来てくださいました！

リボンレイをきっかけに心理学部ダイバーシティ委員会の活動に興味をもってくださいる方も多く、有意義な時間でした。

当日の様子

実際にリボンレイを作成している様子→
多くの方に参加していただきました。

終日盛況で、昨年よりも参加して下さる人が増えたとのことです。

本当にありがとうございました。



←今までの通信の配布、
活動を知っていただくための
ポスター展示を行いました。
活動内容やダイバーシティに
関心をもって頂くきっかけに
なれたら嬉しいです。



←リボンレイ

皆さんは精神疾患についてどれくらい知っているでしょうか？精神疾患が扱われている映画を3つ紹介します！

Shine (1996)―統合失調症



父親にピアニストになるよう期待された主人公は、プレッシャーから幻覚や妄想に悩まされる統合失調症を発症します。病気を克服し、再びピアノを弾けるようになるまでの物語です。

アナライズ・ミー(1996)―パニック障害



ギャングのボスであるポールが、突然不安に襲われるパニック障害になり治療を受けます。一方でギャングの世界から逃れられず、コミカルな展開が起こります。コメディ映画になっておりとても見やすい作品です！

心のカルテ(2017)―摂食障害

食えることに恐怖を感じ、食えることが困難になる拒食症と闘うエレンの姿が描かれています。体重が減り続けることに悩むエレンですが、仲間や医師に支えられ、回復を目指す姿に勇気をもらえます。



心の不調を感じたら…

- 信頼できる人に話を聞いてもらう。
- 休息を取る。
- 中京大学のサポートセンター(4号館1階)に行く。
- 精神科、心療内科を受診する。

などたくさんの対処法があります。

精神疾患について知ることは、病気の悪化を防ぐためにとても大切です。

今回紹介した映画だけでなく、様々な方法で知識を深めていきましょう！



定期アンケートご協力をお願い

現在、学生の意見やニーズを収集するため、委員会活動に関するアンケートを実施しています。

回答を行うことで個人情報が収集・公開されることはございません。

所要時間は2分ほどです。ぜひ皆様の声をお寄せください！

<https://forms.gle/3SvQ8EMD3jDu4zp77>

メンバー随時募集中！

下記 URL から見学・参加の申し込みを受付しています
みなさまのお申込みお待ちしております！

<https://forms.gle/8VDLRZsg3J2S3joYA>

